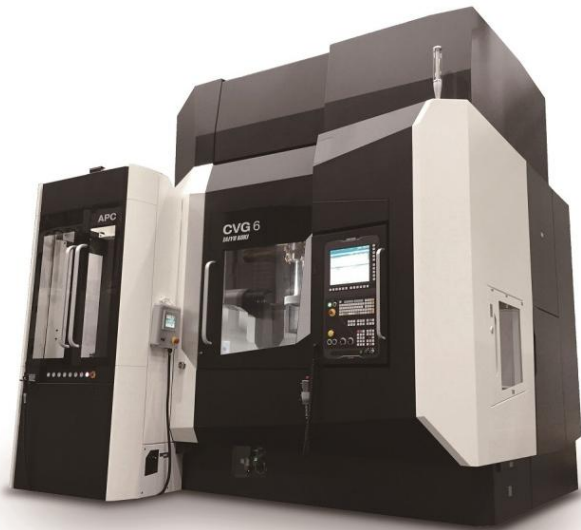


2018年12月期 決算説明資料



CNC立形複合研削盤
CVG-6

株式会社 太陽工機

将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性及び変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

決算概要

損益計算書(P/L)

太陽工機創業以来、過去最高の業績を達成

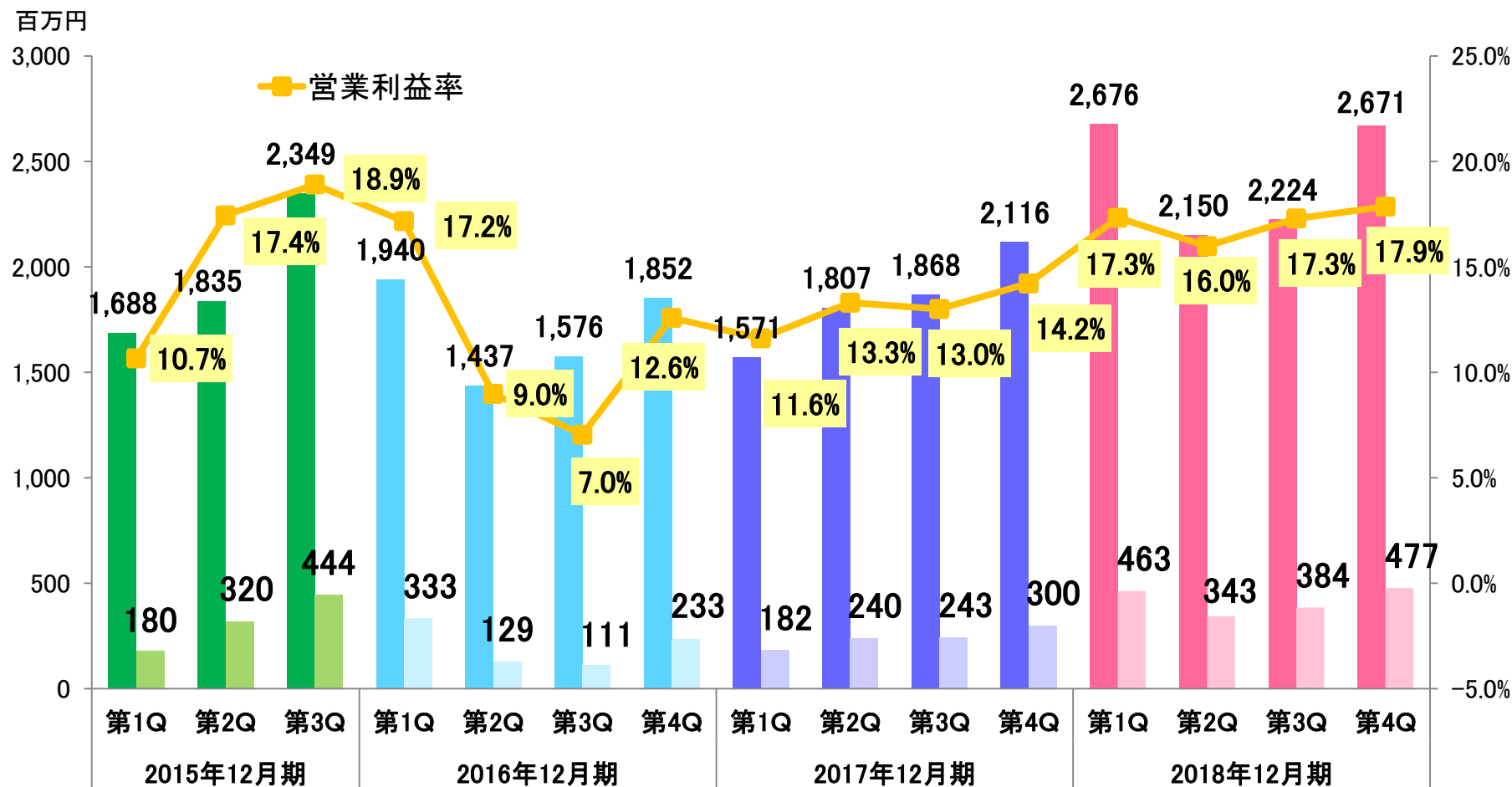
	2017年度 通期	2018年度 通期		2019年度 通期	
(百万円)	実績	実績	対前年比	予想	対前年比
売上高	7,363	9,723	32.0 %増	10,800	11.1 %増
営業利益	966	1,669	72.7 %増	1,920	15.0 %増
(営業利益率)	(13.1%)	(17.2%)	4.1 point増	(17.8%)	0.6 point増
経常利益	956	1,660	73.5 %増	1,910	15.1 %増
当期純利益	653	1,157	77.1 %増	1,310	13.2 %増
設備投資額	75	97	29.3 %増	212	118.6 %増
減価償却費	109	103	5.5 %減	116	12.6 %増

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
2017年度 実績	—	0円00銭	—	70円00銭	70円00銭
2018年度 見込み	—	40円00銭	—	40円00銭	80円00銭
2019年度 計画	—	25円00銭	—	25円00銭	50円00銭

※2019年1月1日付で1株を2株に分割しております。
2018年度以前の配当金については、分割前の金額を記載しております。

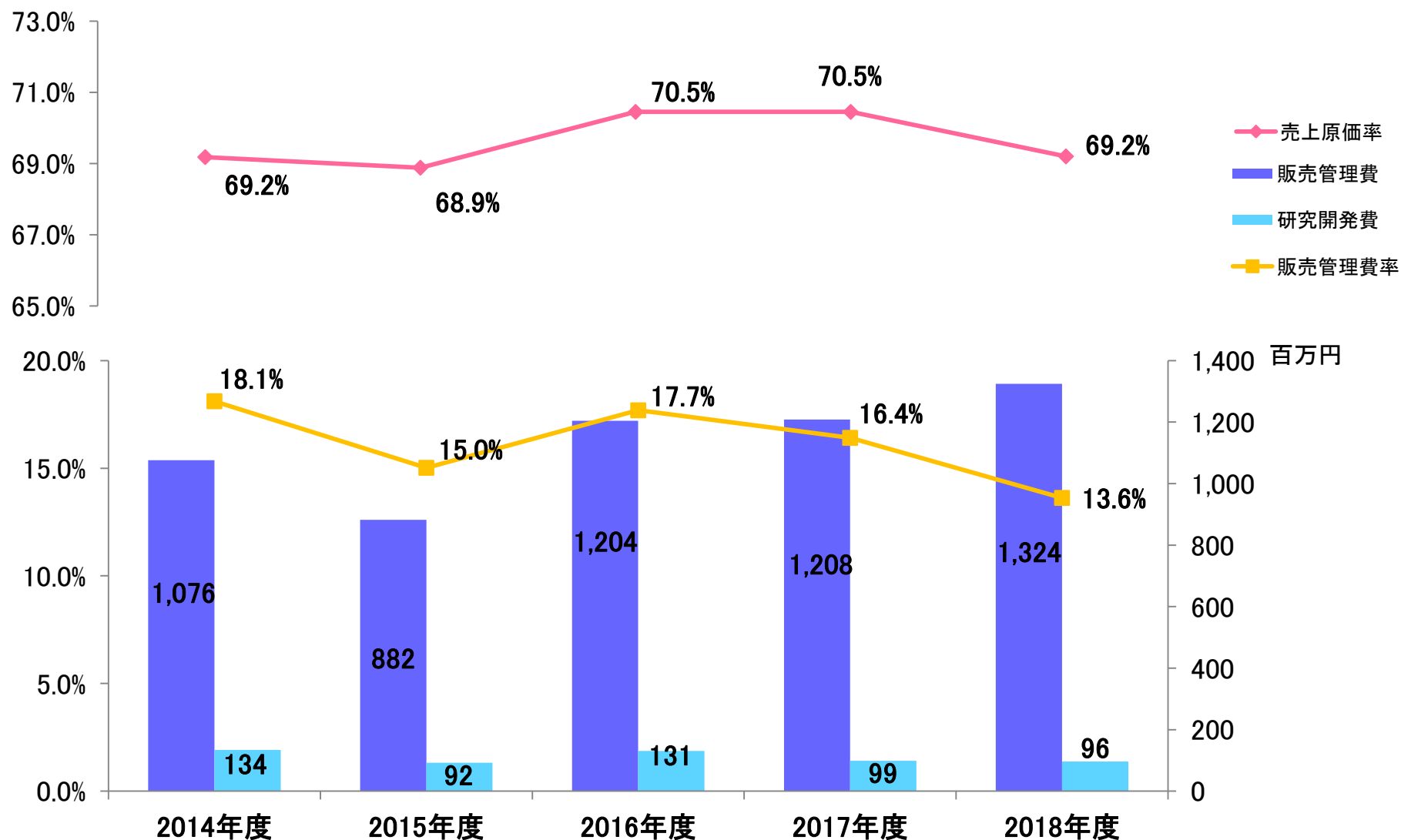
売上高・営業利益(四半期別推移)

2019年度は、更に一段階上を見込む



※2015年12月期は決算期変更により2015年4月から12月までの9ヶ月決算となっております。

売上原価率・販売管理費率



貸借対照表(B/S)

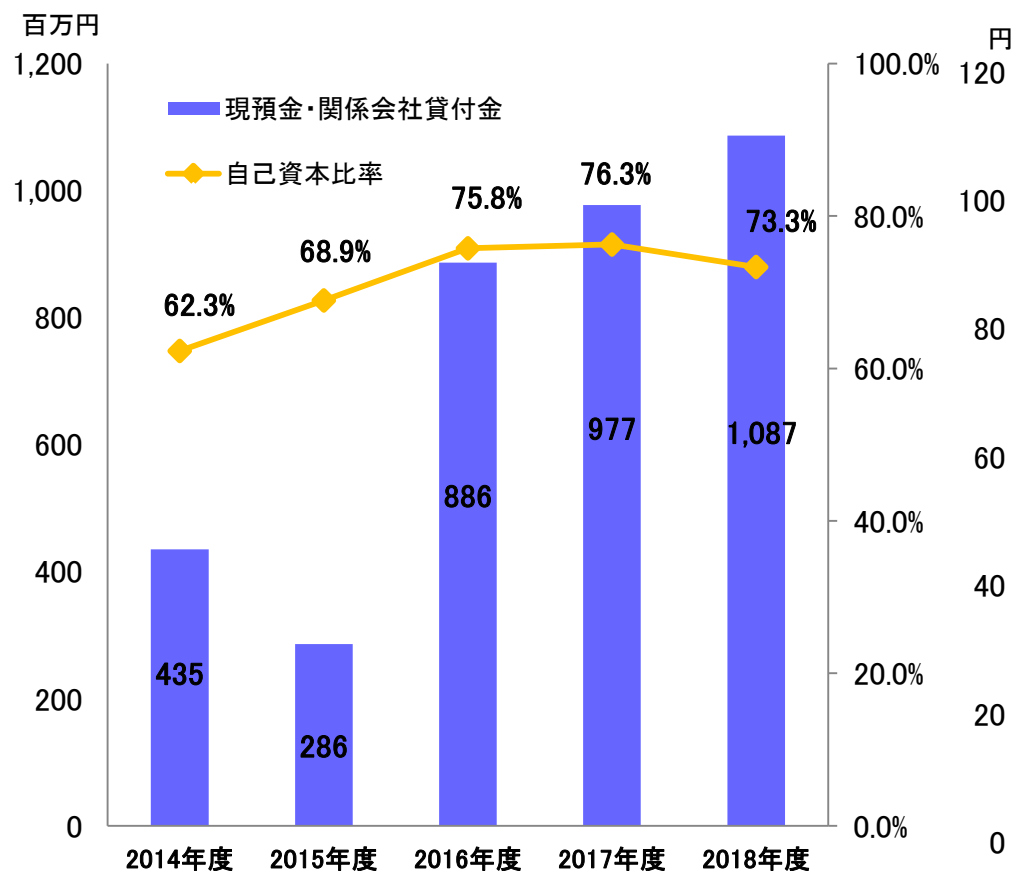
	2017年度	2018年度	
(百万円)	12月31日	12月31日	増減
資産の部			
流動資産	4,655	6,097	1,442
現金及び預金	477	386	▲ 91
売掛金	1,564	2,228	664
棚卸資産	1,994	2,633	639
前払費用	24	45	21
関係会社短期貸付金	500	700	200
繰延税金資産	77	89	12
その他流動資産	17	13	▲ 4
固定資産	1,151	1,170	19
建物	562	531	▲ 31
土地	297	297	0
その他有形固定資産	181	177	▲ 4
無形固定資産	27	46	19
投資その他資産	82	118	36
資産合計	5,807	7,267	1,460

	2017年度	2018年度	
(百万円)	12月31日	12月31日	増減
負債純資産の部			
流動負債	869	1,939	1,070
買掛金	327	460	133
リース債務	63	484	421
未払金	114	196	82
未払費用	92	101	9
未払法人税等	198	388	190
前受金	9	103	94
製品保証引当金	58	89	31
その他流動負債	4	116	112
固定負債	509	1	▲ 508
リース債務	484	1	▲ 483
長期未払金	24	0	▲ 24
純資産	4,428	5,327	899
株主資本	4,428	5,327	899
負債純資産合計	5,807	7,267	1,460

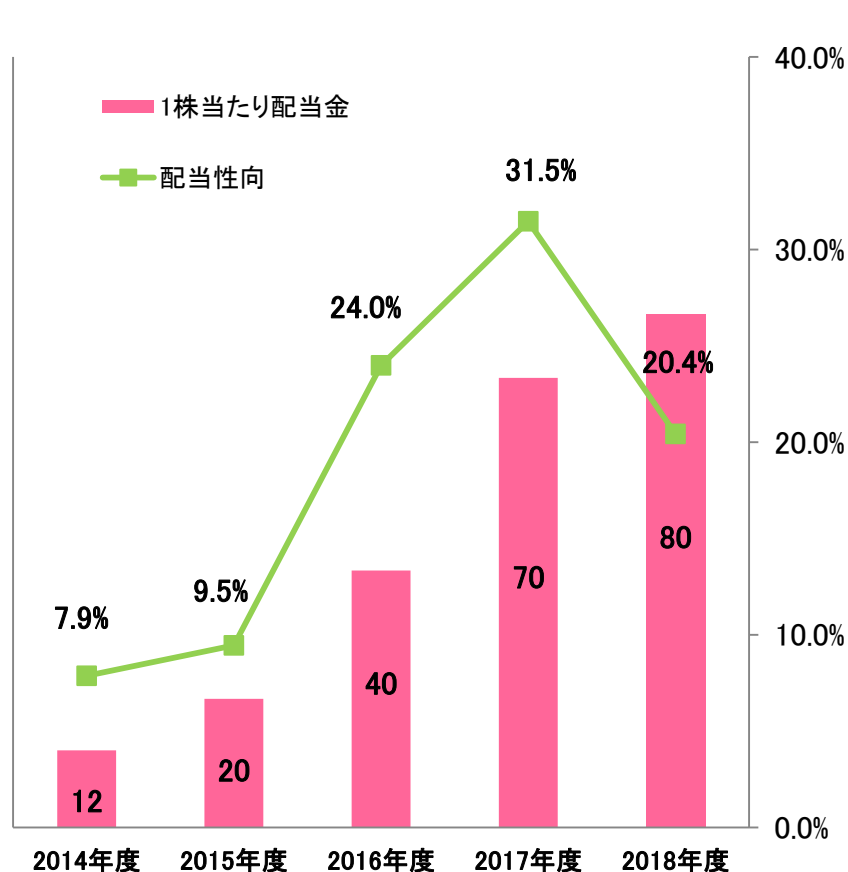
財務体質と株主還元

株主資本比率は70%台を維持

手元資金・自己資本比率

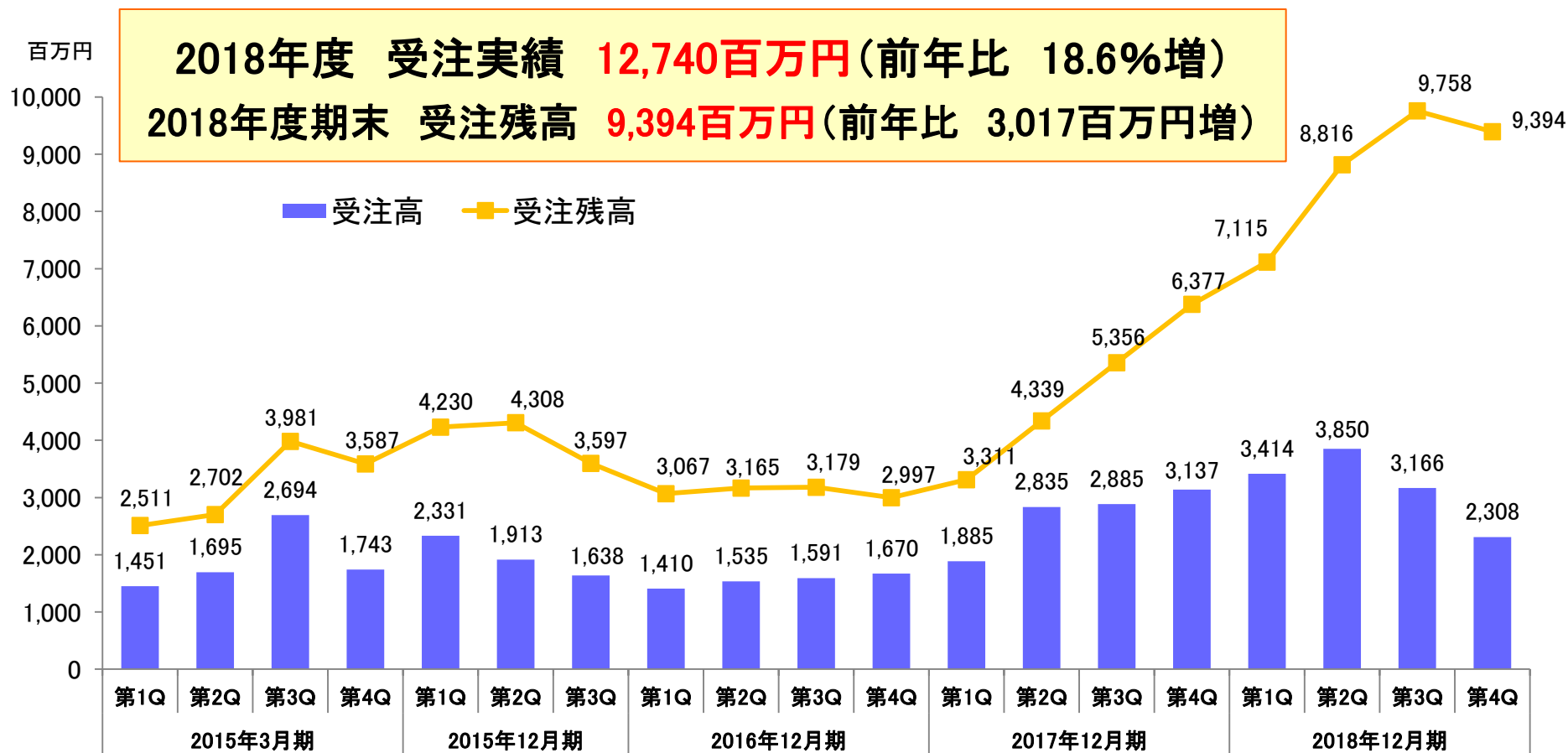


1株当たり配当金・配当性向



受注高・受注残高(四半期別推移)

受注額は2年連続100億円を達成

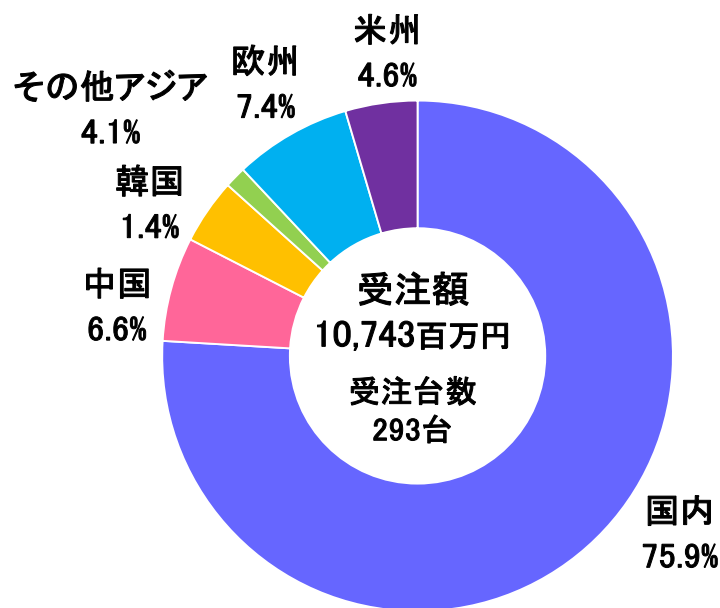


※2015年12月期は決算期変更により2015年4月から12月までの9ヶ月決算となっております。

海外受注比率と受注金額(据付地ベース)

国内自動車関連企業から中国向け大口リピート受注を獲得
海外現地ユーザーからの受注も順調に増加

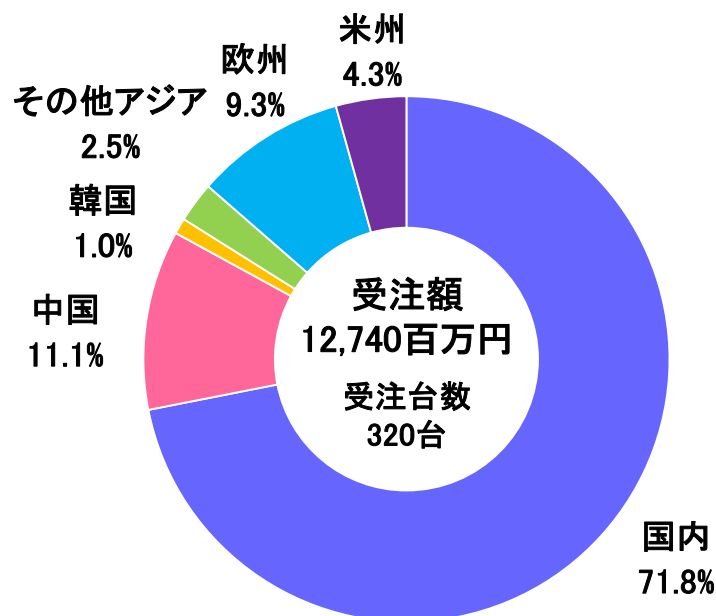
2017年度 通期



海外24.1%

うち海外現地ユーザ16.4%

2018年度 通期



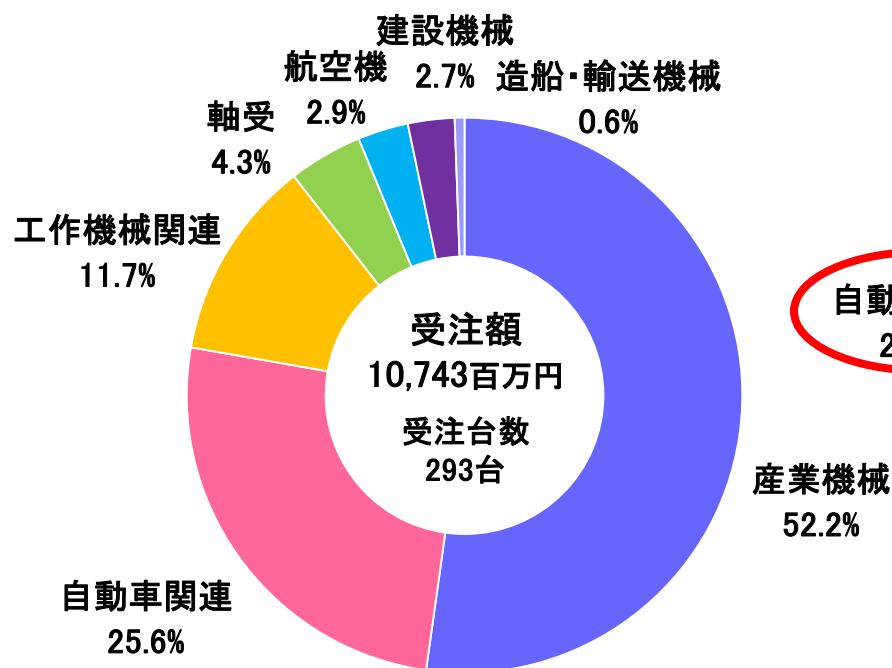
海外28.2%

うち海外現地ユーザ20.4%

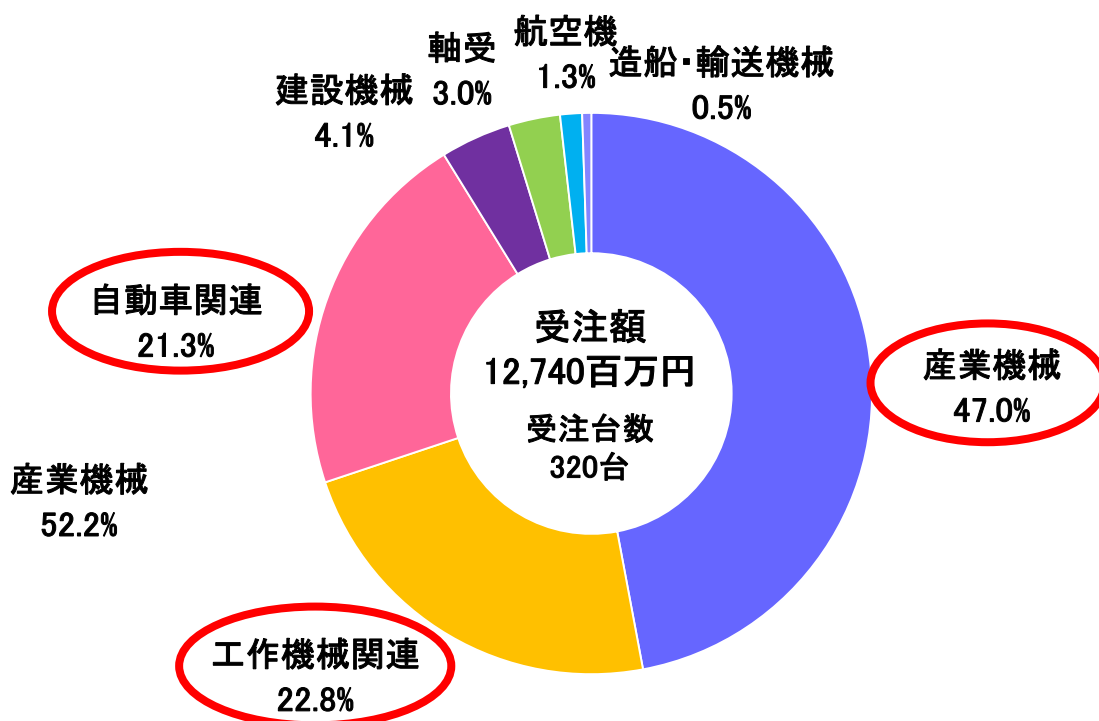
ユーザ業種別受注比率と受注金額

産業機械・自動車関連企業から大口・複数台受注を多数獲得
工作機械関連企業からの受注も大幅に増加

2017年度 通期



2018年度 通期



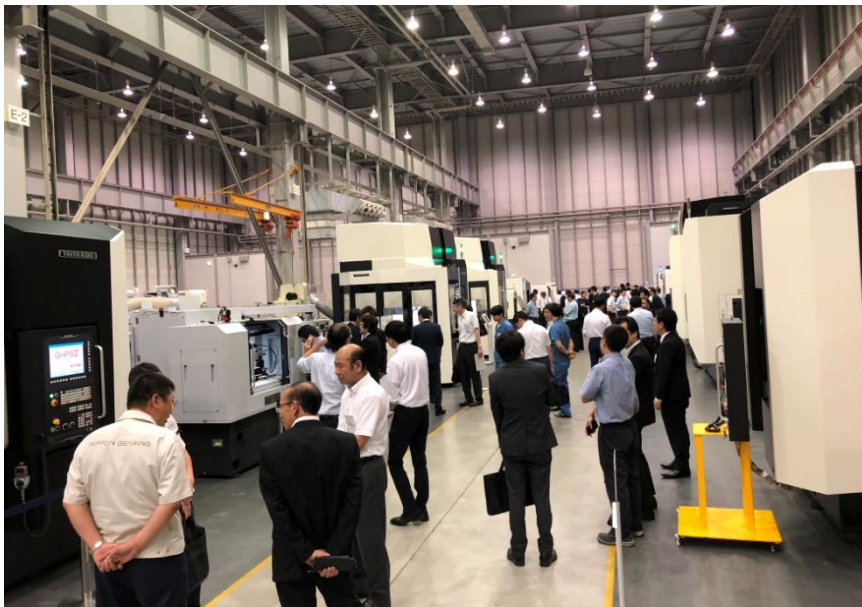
当社の取り組み

2018年度の展示会出展状況

当社プライベートショーを始め、
国内外の主要な展示会へ出展
各展示において多数の受注・引合
を獲得

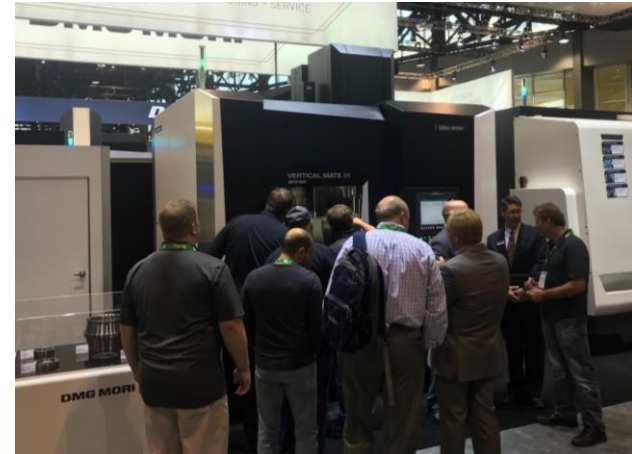
太陽工機プライベートショー2018

2018/7/12～7/13(太陽工機本社工場)



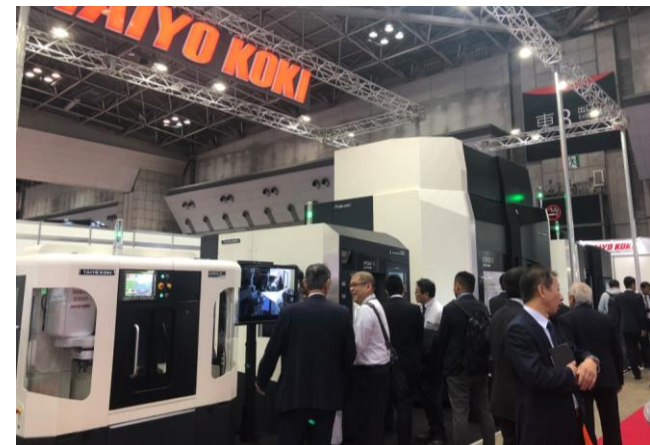
IMTS 2018

2018/9/10～9/15(アメリカ・シカゴ)



JIMTOF 2018

2018/11/1～11/6(東京ビッグサイト)

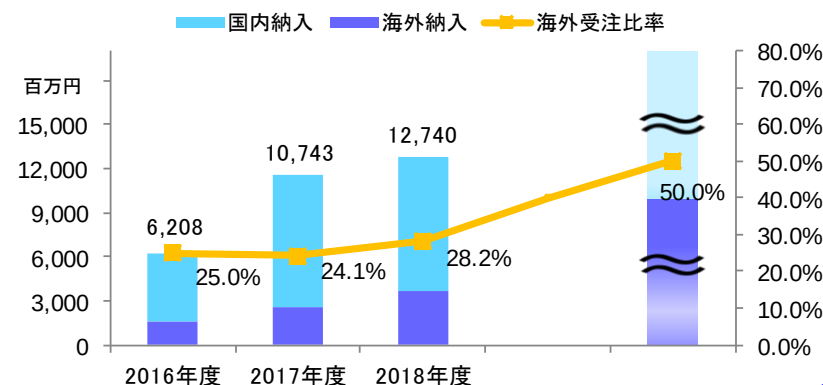


営業施策

グローバル営業の強化

- ・駐在員及び現地技術営業スタッフによる技術提案型の営業活動の強化
- ・サービスマン駐在による海外サービス体制の確立
- ・現地展示会への出展

→ 将来的には
海外受注比率50%を目指す



国内市場の掘り起こし

- ・工作機械関連業界への新製品の投入
- ・産業機械関連業界、自動車関連業界への拡販
- ・リピートユーザの需要発掘及び新規ユーザの開拓

2019年度 展示会出展予定

展示会	開催期間
DMG森精機 Pfronten オープンハウス(ドイツ)	1/22～1/26
(株)東陽 展示会 TOYO イノベーションフェア2019(刈谷)	3/7～3/8
GrindTec Japan(千葉)	3/18～3/20
CIMT2019(中国)	4/15～4/20
DMG森精機 Chicago オープンハウス(アメリカ)	5/13～5/16
STF昭栄テクニカルフェア(三条)	5/17～5/18
DMG森精機 伊賀 Innovation Days(伊賀)	7/9～7/13
太陽工機 プライベートショー 2019(長岡)	7/18～7/19
EMO Hannover 2019(ドイツ)	9/16～9/21
メカトロテックジャパン2019(名古屋)	10/23～10/26

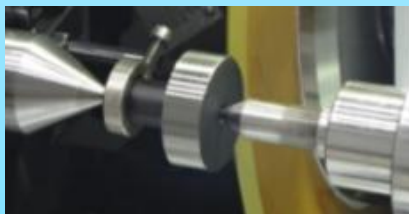
2019年度の新規開発(計画)

ねじ研削盤 TGNシリーズ

＜開発コンセプト・概要＞
ねじ研削盤のラインナップの拡充

- ①機械間口の省スペース化
- ②砥石台移動タイプの提案

＜ターゲット部品・市場＞
工具・ゲージ等の工作機械向け



軌道面研削盤

＜開発コンセプト・概要＞
直動ガイド案内面研削盤の提案

- ①研削可能長さの見直し
- ②送り軸の駆動方式変更
- ③多品種加工に対応

＜ターゲット部品・市場＞
直動ガイド等の工作機械向け



新工場建設に向けての取り組み

新工場建設予定地の概要

住所:新潟県長岡市高頭町
(西部丘陵東地区)

面積:約105,000m²(約31,800坪) ←現本社工場の約5倍

今後のスケジュール

2018年7月5日	長岡市と進出協定の締結
2020年6月	第1期土地取得(面積61,800m ²)
2021年6月	第2期土地取得(面積43,200m ²)



2020年の土地取得後、新工場建設を目指す



生産能力の増強により、安定的に供給できる体制を確立する



お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成したもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

お問合せ先 株式会社太陽工機 管理部

TEL : 0258-42-8808

URL : <http://www.taiyokoki.com>